

会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱	主な設備、仕様機械	主な使用工具、器具	安全設備、保護具	使用材料	
作成日	令和6年11月1日	2tトラック、2tダンプトラック 連絡車	電動ドリル、ハンマー、カッター スコップ、鋤簾、鍬、手鎌	ヘルメット、耐切創手袋、安全靴、安全チョッキ、安全帯 保護メガネ、マスク 消火器、親綱ロープ	マルチングシート、目串ピン、接着剤、アンカーピン	
改訂日	令和6年11月1日					
作成者	清水					
必要資格等	運転免許(普通、準中型)、職長・安全衛生責任者特別教育			作業人員	3 ~ 5 名	
備考					その他	SDS安全データシート

作業工程	No	単位作業とその主な手順	危険有害要因(予測される災害・事故) (品質、トラブルも含む)	危険要因			危険有害要因低減対策	誰が		対策後			参 考 図 (写 真 等)
				可能性	重大性	評価		点検・確認	可能性	重大性	評価		
準備工		作業前ミーティング											<p>【セーフティーバイブル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共通編【共通-2】P13 防護メガネ(ゴーグル)、防護面 ・共通編【共通-3】P14 安全靴 ・共通編【共通-4】P15 救急箱 ・共通編【共通-6-1~6-2】P17、P18 消火器 ・共通編【共通-36】P50-1 耐切創手袋 ・共通編【共通-37-1~37-3】P50-2~P50-4 墜落制止用器具 ・共通編【共通-24】P38 ケーブル防護対策 ・共通編【共通-26】P40 SDS安全データシート
	1	新規入場者のチェックをする	現場、施工方法等について十分な知識を有していない	2	2	4	新規入場者教育の受講	職長	1	2	2		
	2	健康状態を確認する	風邪、飲酒等により正常判断が出来ない	2	1	2	体調の確認、アルコールチェックを行う	職長	1	1	1		
	3	服装、保安用具の点検をする	しらすんだーの音が鳴らない	2	1	2	全員で点検を実施する	全員	1	1	1		
	4	機械・工具等の点検をする	機械、工具が現場にて稼働しない	2	1	2	作業前点検を行い、機械、工具の点検をする	全員	1	1	1		
	5	朝礼、KYミーティングを行う	漠然と現場に入り事故を起こす	2	1	2	KYミーティングにて危険箇所を確認する	全員	1	1	1		
	6	作業手順の確認をする	各自の作業が分からず、現場で不安全行動を起こす	3	2	6	個人の作業内容、作業手順を確認する	全員	1	2	2		
	7	規制協議書の確認	協議書通りの規制でない	2	2	4	規制作業内容の確認	全員	1	2	2		
	8	車両点検、荷姿チェックをする	作業車の積荷、スペアタイヤの落下	2	2	4	車両点検、荷姿チェックを行う	全員	1	2	2		
	9	埋設物の確認	目串ピン打込時、埋設物を損傷する	2	3	6	埋設物が確認された場合は埋設協議を事前に行う	担当者	1	1	1		
移動		現場への移動											
	1	交通ルールを守り運転する	人身、物損事故	3	3	9	指差呼称を実施して安全確認する	運転手、助手	1	2	2		
	2	高速道路に入る前にプレート区間の確認	プレート区間外使用、不正使用	2	1	2	通用区間、プレート、車番を確認する	運転手、助手	1	1	1		
	3	規制進入時は保安員の指示で進入する	一般車の追突、規制内への誤進入	3	1	3	保安員は適切な誘導を行う	保安員	1	1	1		
	4	ハンドル切、サイドブレーキ、輪止めを必ずする	車両が動いて、他のものに接触する	3	2	6	指さし確認を確実にを行う	全員	1	2	2		
	5	規制内での移動	車両同士と作業員との接触	2	2	4	移動前に周囲の安全を確実にを行う	運転手	1	2	2		
本作業		マルチングシート工											
	1	適切な保護具の着用	保護具未装着によるケガ	1	2	2	適切な保護具の着用確認	全員	1	2	2		
	2	仮設ケーブル、工作物の位置確認	ケーブルの切断、工作物を損傷させる	2	3	6	埋設協議の結果を周知し、施工方法を説明する	担当者	1	1	1		
	3	材料搬入	マルチングシートがのり面を転がり落ちる	2	1	2	シートの形状は円形が多い。転がり防止を確実にを行う	作業員	1	1	1		
			シート、目串運搬時手足を挟む	2	2	4	シート、目串は重量物のため声掛け作業、手足元注意	作業員	1	1	1		
	4	マルチングシート敷設	作業員が足を滑らせ滑落する	2	2	4	のり面での作業は上下作業にならないように注意する	作業員	1	2	2		
			接着剤が目飛散し被災	2	2	4	保護メガネの着用、SDSの携行	作業員	1	1	1		
			端部の加工等切断したシートが風で飛散する	2	1	2	切断したシートは都度回収し、土のう袋などにまとめる	作業員	1	1	1		
	5	目串打ち込み	埋設物の損傷	2	3	6	・埋設は事前に協議を行うが、図面に記載のない埋設もあるかもしれないと考える ・打込時に違和感があれば作業を止めて責任者へ報告する ・打込時は手元をよく確認し、手指をハンマーで打たないように注意する	全員	1	2	2		
			ハンマーで手指を打ち損じる	2	1	2	打込時は手元をよく確認し、手指をハンマーで打たないように注意する	作業員	1	1	1		
			目串を踏み抜き負傷する	2	1	2	打ち損じた目串は放置せず回収し、現場の整理整頓に努める	全員	1	1	1		
片付け		片付け											
	1	作業車両離脱	荷台から道具、機械等が落下する	2	3	6	シートまたはネットにより荷台の養生を行う	作業員	1	1	1		
			現場に資機材を置き忘れる	2	1	2	離脱前に車両まわり、現場の確認をする	全員	1	1	1		

